

北海道・標津
ホームステイ体験！



2017.9.7 (THU) ~ 9.12 (TUE)

- ◆参加プログラム: 共立国際交流奨学財団 第107回研修会
- ◆研修先: 北海道 標津
- ◆参加者: 6名



◇参加者

YAN ERDAN

LIU YANG

MOU XIAOHAN

SEOW XUE WEN

NGUYEN THI NHUNG

TRINH THI HIEN



MOU XIAOHANさん

今回の標津研修会で印象に残ったのは、ホームステイです。ホームステイ先のお母さんとお父さんはとても優しくかったです。朝起きて、お父さんが車を運転して遊びに連れて行ってくれました。標茶町までは、1時間ぐらいかかりました。標茶町では、お祭りをやっていたので、私たちは、お祭りに参加しました。いろいろな食べものを食べました。そして、私たちは多和平牧場に行きました。とても美しい景色でした。





LIU YANGさん



地元の人々は、とても親切だと思います。熱心にいろいろなことを教えてください、明るく話してくれたり、本当にいい雰囲気だと思いました。特に、フィッシング体験はとてもおもしろかったです。さけを4匹釣りましたが、全部、川に戻しました。途中、ガイドさんが熊の姿が見たような気がして、爆竹を鳴らしました。怖がっていましたが、わくわくしました。いい思い出が作れました。

また、標津町の環境は別のところより自然が残っていると思います。この数日は雨の日が多かったですが、晴れた空はとてもきれいでした。最後標津町は最高だと思います。





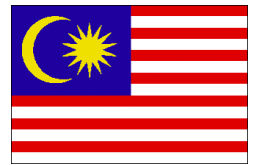
YAN ERDANさん



標津研修会の活動で印象的だったのは、やっぱり川の中で魚を釣った時間でした。私は、中国の内陸出身ですから、このような機会はほとんどなかったもので、魚が釣れた瞬間、その感じがすごかったので、ぜひやったことがない人におすすめです。また、カヌーに乗った時も、みんなの力で前進させ、友達同士の距離も縮んだ気がして楽しかったです。

研修会の一番の魅力は、大陸のような風景と海辺の町の景政の両方を体験することができることです。そして、標津町ならではの特産品もおいしかったです。たとえば、サケとか昆布とかけっこうおいしかったので、みなさんにおすすめします。





SEOW XUE WENさん

標津では、大自然に触れる機会が多くて、すごく自然の大切さがわかるようになり、自然の美しさにも大変感心しました。私は、特にジャングルカヌーとポー川自然散策、地球がまるく見える草原と世界遺産知床が印象に残りました。大自然をこんなに近い距離で感じることができて、ありがたく思います。また、ホストファミリーはとても優しくしてくれて、日本人の生活が理解できてよかったです。

標津町の名物のミルクと海鮮は新鮮で、人々はとても暖かかったです。町は、小さいので、近所の人々はみんな仲が良く、自分の町を思い出せ、町民達の気持ちがよく分かっています。標津町の人々はいつまでも小さい町でも生活し続けたいという考えが感心しました。





NGUYEN THI NHUNGさん

標津研修会で体験したフィッシングは雨が降ったのに、皆、雨を気にしないで、楽しんでいました。ジャングルカヌーポー川自然散策体験は、私にとってはじめてでした。とてもきれいな川で、写真をたくさん撮りました。

その時に開いた口がふさがらないくらい本当に楽しい時間でした。

標津町の空気はきれいだし、自然谷園が多いし、皆がとても親切です。特に海鮮がとてもおいしいです。他のところとくらべて、標津町の実験のほうがいいです。そして、フレッシュです。





TRINH THI HIENさん

標津の皆さんはとても親切で、熱心に考えてくれて、いつも笑顔で話して、本当にフレンドリーなところでした。標津町は本当にすてきなところですよ。魚もいっぱいいるし、サケや花など、特産もとてもおいしかったです。ぜひまた戻りたいです。

人も優しく、フレンドリーで、人の生活も閑寂にして、景色もとても素晴らしいです。5日間、いろいろなことをやってみたり、いっぱいおいしい料理を食べたり、いろいろなことが分かったり、とても楽しかったです。

